旅大の地に亡命の月日を送つてゐる支那名士の多くは軍

記者は此等壓者達を騰訪して趣味を中心にした話を聞く他の高能な道樂に燃料と隙日月を送づてゐる人もある、「壓者塗は或は砒ಌに燃料と隙日月を送づてゐる人もある、「要者塗は或は砒ಌに浸頭してゐる人もあり及書鑑骨董其

マ殿が三時間に重り移後には連日 一時赤露軍の襲撃を受け民國軍と 一時赤露軍の襲撃を受け民國軍と 一時赤露軍の襲撃を受け民國軍と でポグラ

優渥なる を 賜ふ

明治節に內外

使臣を召され

7

世界文化の發達が、地中海から洋を中心とする如き傾向にある洋、野はれぬ事實である。大西洋に出で、今やそれが太平、は、野はれぬ事實である。大平、は、野はれぬ事實である。大平、世間間調査會なんかの生れる故なしとせず、間にして本質が、遺で三次の催誘を重ね、其等なしとせず、間にして本質が、遺れとる、本會は光質から京都に開かれとる、本會は云ふまでもなく

荻川放談

太平洋(其二)

の難を率り、英大使テイレー氏は外國使節を代表して奉答した。「東京三日發電」天皇陛下には三日在京の各宮殿下、大瓢位、各閣僚、朝任以上の在京大官、本邦時梨の外國使節等約一千名の辭を率り、英大使テイレー氏は外國使節等約一千名の籍を率り、英大使テイレー氏は外國使節等約一千名の籍を率り、英大使テイレー氏は外國使節等約一千名の籍を率り、英大使テイレー氏は外國使節等約一千名 國境河川

勞農飛行機が頻 府・野人等は右は覧に第2000年の 歩を促進せしめんがための策動で あつて例により富織も一時的占領 では、一時のおいたのの策動で

作戦を樹て目下頻りに示威飛行を行ひ関境の形勢殴 タ方面より國境に増員し国境の河川結氷を待つて大學支那機飛來し來り爆彈を投下したが何等の遺書は無かったと、最近就讓軍は十月【ハルビン特體三日發】二日午前八時ごろボグラ國境綏芬河の第十六旅司令部に勞農

駐支米公使

辭職歸國

松花江下流を特に嚴防 要することが出来るが松花江の樹 一覧することが出来るが松花江の樹 一覧があることが出来るが松花江の樹 総兵を増派した を受けては胼胝を第二級に権用を第二級に権用を第一線に権用を第二級を第二級に権用を第二級を第二級を第二級を第二級を第二級を持続した。

探聴に應じ教育界に聴する等であ 本日本國政府より離職許可され本 月二十四日當地震上部經由歸國に 決した。マ氏は此機會に外交生活 で打切りジョンスへッピン大學の を打切りジョンスへッピン大學の 吉長線の混保開始

合保管は五日より業務を開始する権度版、下九零の三瞬に於ける混構をした。

晝夜の激戦に市中は大混亂

がの起したヤング表に関金支援の主 は上順民の一般投票に間はんとする議師 は着く進行し既に選擧民の十 が、進行し既に選擧民の十 が、進行し既に選擧民の十 が、とする議師 案反對

によると赤露軍の富織占領狀況左 司金陳鴻然氏より二日午後十時へ 司金陳鴻然氏より二日午後十時へ

支那側架視

の急電に終したが、電部及び省政 は一日富総縣域は「参電」に占領せ られ輝川縣域も疾が繁電飛行機に 経質を見舞はれ危機状態に在る冒

だけは漸く百挺だけ揃へましたこの外に明朝の程君房、キ子魯この外に明朝の程君房、キ子魯と、清朝の曹素功、汪近聖吳去廛、清朝の曹素功、汪近聖吳去廛、清朝の曹素功、汪近聖安・北だけが私の現在所有しゐる墨の全部です。このうち私が最も

まだすることは 法律に 違反することは 法律に 違反すること

野長祥男に内定した野長祥男に内定した 男爵議員補

りはまだ続隣に上つてゐない 総数自身 は の ではまた 
の では、 
の では、 
の では、 
の では、 
と は、 
に は、 
と は、 
と は、 
と は、 
、 は、 
、

ガト所蔵してゐるが、恐らくと氏と楠町の三崎氏が何れも四上 

要することで自分としてはどうと も明言は出來ない、製鋼所設置方 については大連商工會議所からも 酸情姿質が來たが勿職参考として 現れて置いた、豫定地は新義州、

愛國心のさぐり合ひ

変することで自分としてはどうと 一 変値下間壁に数字的に更に研究を

り、同時数 長、市倉正鵬議長、谷市倉職員、 長、市倉正鵬議長、谷市倉職員、 長、市倉正鵬議長、谷市倉職員、 長、市倉正鵬議長、谷市倉職員、 長、市倉正鵬議長、谷市倉職員、 長の祝賀會あり、其他谷官公衙に 於ても総拜式を行ひ谷駅校に於て と御大栗を慕ひ奉るべく夫々一場

も一切知られ

は年の作に百般。と云ふ名をつけて表が生命の如く愛越してあるから氏はたも子萬である。 師会兄はたも子萬である。 師会兄はたちを見れてあるとはたも子萬である。 師会兄は北平の袁世士氏で野殿がなる名称として表るのは北平の袁世士氏で顕彰なる名称をして天津の低氏で振りの語る處には東正位は天津の低氏で振りの語る處には東正位は天津の低氏で振りの語る處には東正位は本天の破地のである。 第四位は山東 勝いてある。 第一位は 第一位は 100 に 100

世から日本の書家や鑑家が設重 等のところに戦物として壁に襲つ はである自文保存も六ヶしいため 見職氏が市内機町に住んである。 は優良なものは今日では極めて少 一日氏を訪れると氏は名墨甲の 一日氏を訪れると氏は名墨甲の 一日氏を訪れると氏は名墨甲の

地

慶

事にした

中であつたが四日入港はるびん丸南満州瓦斯會社事務富文素平氏は

における意業者と 例になってゐた、從つて今度も 各地の當業者と會つて來たに過 りと言い、序に二十九日開催され

(十一月五日) 南西 時職り 日出 六、二四 日後 時職り

横洲代理店 大高橋、川本

天氣豫報

將來瀟洲でも採用されん

三郎氏(大斉船長) 同上中氏(南隣瓦斯専務)同上中氏(南隣瓦斯専務)同上

熱量に依る制度 使用料を

富次瓦斯專務歸來談

やうだが何れに設立を見るかは僕に、鞍山、陽東州内の四ヶ所ののヶ所の 初音町十九番地の邸宅が落成した高棚本社々長は豫で新築中の市内 高柳社長轉居

▲三軍縣會議員一行十名 三日出 ・ ( 大連街工會議所書 ・ 記長) 同上 

事だ、まアー \ 副総司 合の「降 会」位は弱受けとこか。 審軍機優進出、松化江下流では 富総占領、チタ國境では河川総米 を待つて大々的砲撃開始。 そろりと急がうづるにて候る 百六萬圓には信頼出來ませんか。 張さん、日も傾き候様にそろり セミヨノフ將軍は信頼せんでも

際路の低です」 で観楽してからにせらとまだ 級に遊比例、喜ぶべ じ 悲 しむべ 栄養 勇難に献金、鬼角愛園心は徹 大連丸司尉部員ご年會を廃して コリサ 世界的に誇り得る サ浸透療法





原東京四日發電】第五十七議會も 東京四日發電】第五十七議會も 東京四日發電】第五十七議會も に關し寄水意見の交換を試みつゝ を免れぬものと見な水議會は際数 を免れぬものと見な水議會は際数 を使れぬものと見なるで調とである。即 を使れぬものと見なるで調整の影響會派 を使れぬものと見なるで調整を試みつゝ を使れぬものと見なるで調整を試めつゝ を使れぬものと見なるで調整を試験が をですることは不利なりと となることは不利なりと のと見なるで調整を対してる。 のと見なるで表面に於ては をですることは不利なりと のと見なるである。 のと見なるで、 のとりとして、 のとり、 

一、興論は之に反し解散を當然とつゝあるも に解禁を斷行しても営支へたき 這替も四十八弗に回復し解散前 三、政府の整理緊縮政策徹底し、 2大勝を博し興論の熱烈なる支民政黨は各地の縣黷補敒選擧 許した土疾風迅雷的に解散を奏いては、関務大臣の施政方針演説は其

神社官公衙學校にて

て異然としても潜々選擧準備を急し数を期してゐる
に在る、殊に漢口首相の解散に對 驚としては政府のなす所に信頼した在る、殊に漢口首相の解散に對 驚としては政府のなす所に信頼した到底問題とするに足らぬと云ふ ごが最も有力である、要するに異した。 
の事實より見て解散回避運動 との二説有る模様であるが、無一比等の事實より見て解散回避運動 コ、本會議の質問と併行し無算討 議に入り時機を見て解散を奏請 すべし

は到底問題とするに足らなと云い此等の事實より見て解散回避運動

示してゐる

三日の明空監督と大連神社に於て地方跳長(警長代理)藤根補續理・一部人の表式を執行したが参列者は石本市長、古野民政署・一部大部長(警長代理)藤根補續理・一部大部長(警長代理)藤根補續理・一部大部長、古野民政署・一部大部長の明空監督・一部大部長の明空監督・一部大部長の明空監督・一部大部長の明空に対している。 、説詞、玉毘塚獣、昇神の式文学を正し修戦、降神、獣

大觀小觀

職制改正などは

末だ何等考へず

總裁上京前重要案は決定

大平満鐵副總裁談

金解禁山きにあり、緊部、欣祝の内外の經濟事情者るしく好職。

野黨の回避運動ものにならず 其の證據は彼の華盛頓で、如何 魔に支那の我儘が顧れそうだか と云ふ今度こそ、其實相を摑ん な難を薨めあればで、而して此 と云ふ今度こそ、其實相を摑ん

ある。 盛租會議のときであつた。され とつて遺憾迷惑のことはなく、 そのもつとも强く促まれしは華 んとしたからで、而も支那を弱さる全有望なる支那市場に活動せ 多益有望なる支那市場に活動せ き弱者で 決して支那の如き横龍はない。 者としての相對強者を、 背上にしまく、 が地較すれば 観節膜のときでもとう

重要性があり、我國民も之をなべきは勿論で、其處に本會 有志の館合で、決論を目的であるが、併し問題はあるが、併し問題は

ありますした模様が本會で騒れ の事情に聞いばかりの罪でな の事情に聞いばかりの罪でな

日本じ

解散理由とその時期

萬歳を三唱し皇戦の御繁栄を奉祀して開家し一専制機動したり大ホールに於て開かれたが縁列者は官民の有志五十餘名。市り大ホールに於て開かれたが縁列者は官民の有志五十餘名。市とヤマトホテルに於ける大連市民の明治節視質會は午前十一時代

大連市民の明治節祝賀・富

三千と云ふ集まりといふ盛況だ 一時中止でケリがついたし別に であれて、まあ土産と云へば例の東 であれて、まる土産と云へば例の東 であれて、まる土産と云へば例の東

がいた。 がいたがでは、 がいたがでがて獨逸、アメリカも断れるがやがて獨逸、アメリカも断れるがいてる。 をは既に英國では實施してゐる、 ながやがて獨逸、アメリカも断れるがやがて獨逸、アメリカも断れる。 熱の使用 明治節の遙拜式

福密顧問官に際任し

用法簡易

効力迅速

授桐花大綬章 井上侯の略歴

今般左記へ轉居致候 初 高町 保九



美味くて なくきく 咳止のお薬 配和

ではないか、列國が支那市場を をして、殊更に日本を をして、殊更に日本を を を が、 は ではないか、列國が支那市場を で、反って之が為めに現在支那は、忠實に條約を遵守して繰られ、忠實に條約を遵守して繰ら と云ふ今度こそ、其實相を摑んして日本を扱ふものなら、今度 姿にある 東京三日愛電》今春來咽喉潰瘍 三日午前五時二十五分逝去した。 三日午前五時二十五分逝去した。 逝去勝之助侯

桐花大綬章御加授

・ 
東京四日發電 

東京四日報府顧問 

正二位勵一等

太 鄉

利那に御用

北崗子を嚴重に警戒して

山東馬賊團を逮捕

の子供を負つて來てゐた義妹田

オ代金取引の



陸軍撮影隊 けふ來連

日本ではるびん丸にて来補した日本のはるびん丸にて来補した。 日本のはるびん丸にて来補した。 日本のはるびん丸にて来補した。 日本のはるびん丸にて来補した。 三つて撮影 約四十日間に

埋立地の爆破作業

一百尺離れ

れて遭難す

穴を穿ち火薬十八貫気を装塡し電気接触品公司請負の海鷺な地高さ十五米突縮品公司請負の海鷺な地高さ十五米突縮品公司請負の海鷺ない

全滿ラ式の覇權は

線書、西山、土井、工大風上に四時十五分常戦、レフェリー経

68 14 工大

前半戦中央に戦る由

下三名の神職により神式儀式に下三名の神職により神式儀式によって開かれ能で列席者一同の別けば紅色の幕に破はれた雪の別が紅色の場所である全體を現はし建姆者總代服本る全體を現はし建姆者總代服本る全體を現はし建姆者總代服本る全體を現はし建姆者總代服本る全體を現はし建姆者總代服本

滅活安?

安。安

一部とも奉天

遠征の奉中軍と醫大軍優略

昨日の決勝戦成績

前半戰三分、奉中工、

氏の感謝に充ちたる挟拶ありて三無嘉木章を胸間に懸けたる谷三無嘉木章を胸間に懸けたる谷

奉天鎭西に奉天鎭西に

はなって同場からの返車により、 本書員を 召集し夜に入るのを待つて同七時ごろ水上署の態度のを待つて同七時ごろ水上署の態度のを持つて同七時ごろ水上署の應り、 北崎子概を中心として十重二十歳 北崎子概を中心として十重二十歳 と取壁み、縦の製暖者が身代りとな と取壁み、縦の製暖者が身代りとな となるは 地筒子板を中心として十重二十歳 となるは 地筒子板を中心として十重二十歳 となるは 地筒子板を中心として十重二十歳 となるは ろ水上暑の実巡捕に右の旨を訴へめ遂に約束の最後の日二日正午ご 右馬賊圏の裏面には支那官憲があは三日出帆の便船にて闘鄕したが で同署では關東歐に署香すると共に芝罘銀事館より支那官滅に交渉

明治師で奉祝無分全市に漲る三日に大院中の患者特別索一三浦線際院

行つて來るから患者を賴

いと外出しオプラートを買って いなかつたので廊下を隔てた前の病 なかつたので廊下を隔てた前の病 で髪を焼いてゐた笹鷹に「思者

去る卅日入港の海震丸に

赤ちやん 表彰

入選者に授賞

在 係即決主任、巡査部長田子山奥右 係即決主任、巡査部長田子山奥右 所門ほか四名にかくる 一番 では 一

して友木饒氏の答解あつて最優良者八名、優良者四十五名、住民者 二百八十名に夫々賞品を授與し三 一時散會した

△女子八百米決勝 一着 山本〈近截〉二分四十八秒 (日本新記錄) △一般五千米決勝 一着 北本(推薦)十五分四十 秒八 四着 永谷(減洲) 佐藤(早大) 

△一般百米決勝

△一般百米決勝

△一般百米決勝

△一般百米決勝

△一般四百米決勝

△一般四百米決勝

△一般四百米決勝

△明子碩球ダブルス決勝

△男子碩球ダブルス決勝

△男子碩球ダブルス決勝 四声

一十四秒(日本新記錄) 四音 三隅(滿洲) 一着 本條 東海)二三秒一一着 本條 東海)二三秒一一 高見(滿洲) 一等 西田(推應)三米八五人

大将(陽東)二一秒大

等 齊(東海)六、七七八點九

住吉(推薦)三、三二三點

ルーム三分三一秒六

批年組 須藤全治、五段福岡 青年組 皆川國次郎(五段専

等一吉田ツヤ子(近畿)二子槍投決勝

頭目逮捕

中の

技優勝者

田(推薦)四分九秒

木決勝

五秒四

着 - 長谷川 髄東)五七秒 (日 敷四百米障碍決勝

部(滿洲)七米二九(神跳灰勝

本側道大學專門學校優勝者 田中(早大) 日中(早大)

住吉(推薦)五八米六四

| 演画町ニテリ | 電四十〇五

△女子走巾跳決勝 一等 人見五米九一 一着 紹門チーム四二秒(日本 一着 紹門チーム四二秒(日本

△女子八十米障碍決勝 一着 京都二條高女チームニ五 際 → 合大子四百米リレー決勝→ 音 LACチーム(朝鮮)五一→ 合大子四百米リレー決勝 ▲闘金百圓 - 若英萬作(四七)。 田子山與右衛門(四一)

野した 野歌神株商家野の島商業の試合は 野歌神株商家野の島商業の試合は 野いた 野いた

アラハタ

神港商業優勝

毛皮鞣、染、色

**全里工学行** 海南 五五八二

記職に依めた。

露天掘電氣機關車乘務從事員左於礦鹽無關從事員募集

五十米競步 (五十米競步 (五十米競步

日支親善の象徴 華人が建立した谷信近氏の ▲無罪 栗田琢一(四〇)

三日明治節の佳辰を下し底大道路に概能せる旅大中國人有志が氏際、標本の日支人間に貢献せる所外を表彰すると同時に日支親善を奬職さる。 ん(二二)は豫で病氣のため市内近 藤病院にて加擦中の處病革まり三 日午後三時十五分永眠四日密葬し 五日午後三時十五分永眠四日密葬し 加式を行ふ由 **沖元氏夫人葬儀** 

昭和四年十一月四日(月曜日) 自午後七時 一、ニュース 二、露語講座 第二十三課、大連 三、映書物語 マザーマクリー、 解説小笠原ライオン、伴奏高等 が変館管絃部 浦豐氏曲に就て、寶演

すると同時に日支親善を奬闘する 意味に於て鑑立したもの、場所は 意味に於て鑑立したもの、場所は 意味に於て鑑立したもの、場所は 意味に於て鑑立したもの、場所は

線・田ハル・緑・田ハル・山野谷歌、

現代一の大偉人変が設計を見よ。(意画を拾銭) 

十一月五日より 五日間

毎日午後五時開場

期藝妓舞踊歌劇

後援 廣島縣人會

於大

連劇

古稀壽碑除幕式學行

いさ下べらくおご品他度一



升來出に輕手が一レカスイラの上最

岡 田 場 等 子 藤 十 代 邑策鄓松

優良品の經濟化◇ 島切にオシイ見切品 特化婚禮衣裳 十二日まで 大特價提供等切澤山 | 柏來ラクダコート大特賣| 一柏、綿反、新式ショール、| 一枚付、裾模様、丸帶、古濱 •

五歳になる主家娘\*須子に紫し暴 金を塩金嬢銀した旅殿青葉町襲世 金を塩金嬢銀した旅殿青葉町襲世

居中村川井橋島川野川内

長西阿花持中綱安日井多島

電 話 係 二二 布入用に付希望者は午前十一時迄常 名(卅蔵までの男子)

現存市場業態中二三の駅潜な事實・地球機計するに便ならしむるやうとか属べに抜れてゐる諸改善説を、改善の實を感ぐるには如何にすべ、改善の實を感ぐるには如何にすべ

からの取引のからの歌歌を中心に描えても上記の二大網歌をが野の好のない。然し歌のが特別とも大連ので非常の好成績と云大連の大きを特別では、然し歌のでもその運用に於てもその運用に於てもその運用に於てもその運用に於てもその運用に於てもその運用に於てもその運用に於

號

市營市場の

でできる。 業雑な経 連かと2 sxのか

改善問題

生産者側の改善の聲

既に時機は來

3

B

諸條件既に整ふ

爲替、

國債收支の點より見て

題は棉花の輸入

網

發表は今月半頃か

金輸解禁の時期に關して ◇…井上藏相語る

ざる見込付きたる以て更に此の際 より之を爲すととなるであらうと時職行するもさしたる影響を與へ く必要ありとし本月末頃井上繊相に於ける金解禁準備も際完了し何 し國民の警悟を一層確實に爲し置、東京四日愛電 井上繊相は民間 解禁時期に關する或種の聡明を爲 本いて目下問題。 主題するところあったが、四日入 を種々折衝調機の立場につき極力 を理べ折衝調機の立場につき極力 を理べ折衝調機の立場につき極力 を理べ折衝調機の立場につき極力 地の営業者間の意見を微して自 が、四日入 ものでお話にならぬ姿が量制要視しない ものでお話にならぬ姿を対し大手筋は何れ のでお話にならりで行った。四日入 を手持定と変を消し大手筋は何れ のでお話にならりで行った。四日入 を手持定と変を消し大手筋は何れ のでお話になられてりなが、四日入 を手持定とで内地では今年の精した。 をの間限をしゃうといふのである、 をのは変が強をしてはの地では今年の精ー をのである、とにかくの地では今年の精ー をのである、とにかくの地では今年の精ー

大連輸入組合では洋服が生活必需

いと云つてゐる

安義聯合口 製鋼所問題

は、きゃとの考へが建るが之は過去になる観流通に依る管架上の危鍵を 変点等と相俟のて質地賦のを見受けたる な観流通に依る管架上の危鍵を 変点等と相俟のて質地賦のを設して を対するのでででは、 変点等と相俟のでででは、 変形があり、 ある。

において着々重領されつにおいて着々重領されつにおいて着々重領されつは三社を合併統一するのは三社を合併統一するのは三社を合併統一するのとは何人も之を認む。
◆…配はの代を中心人物なきを中心人物なきを中心人物なきを中心人物なきを中心人物なきを中心人物なきを呼びるは、一般に関係を平金に置いる。 0 ◇…新らしき酒は新らしき なるやらでは問題になら なるやらでは問題になら て合理的合併を配っべき て合理的合併を配っべき

事實である

人が満洲に

販賣店や出張所を開

金解禁の断行時期に開し別項の如く井上蔵相の談話中にあるが如金解禁の断行時期に開し別項の如く井上蔵相の談話中にあるが如 目 さる 時

(可認物便郵便三第)

月頃か

で金解禁地壁の解決上注意を要すて金解禁地壁の解決上注意を要する。

藏相の

止金更に

のと見られ居る

放行單問題

安東に飛火

を無効と稱す

期

豫告してもよ あれば 

内地の送炭制 満鐵側では十萬噸

川販賣課長歸連談 が行戦制態は戦に率天のみでなく 変東にも飛火するに至った安東市 の理由を述べ改めて安東海側に放行 を押して突返したので松本氏は右 を押して突返したので松本氏は右 を押して突返したので松本氏は右 を押して突返したので松本氏は右

策略養料の運動に呼應し先つ設置 事新養州の運動に呼應し先つ設置 事新養州の運動に呼應し先つ設置 上先一般の基本となるべき經濟的、國

X 銀手形

三、五五十 数

四、完全 金 一、空 衛 額

洋服を安く賣る計畫

全国の新り 銀手形の増加は前述の事情によるが銀手形の母類は前述の事情によ 地すれば 地すれば 東に前年同期に 銀手形形 ン愈々使用

大連輸組が洋服店を援助

運転中で近く貨物の積減しに乗れて近く貨物の積減しに乗れて四日より係資をしてかいの四日より係資をしてからいがあります。

関施することを公示した 以近の公定割引率を五厘引 が五厘より七かとし來る四 分五厘より七かとし來る四 分五厘より七かとし來る四 分五厘より七かとし來る四

塵

ず最近 氣は より三

黃

(四場)

正 金工(銀勘定)
日本向參清賣(銀頁)
日本向參清賣(銀頁)
日本向參清賣(銀頁)
日本向參清賣(銀頁)
日本向參清賣(銀頁)
日本向常信賣(圓)
「一方月買(同)」
「信用付二月買(同)」
「信用付二月買(同)」
「信期付二月買(同)」
「信期」(一方月買(同)」
「一方月買(同)」
「一方月買(同)」
「一方月買(同)」
「一方月買(同)」
「一方月買(同)」
「一方月買(同)」 爲替相場四 ((同) 是那八分三((同))二志七十六分十二((同))二志七十六分十二((同)) 同)に八片大分を駅間) と関金駅 とこのにより、 とこのには、 とこのには、 とこのには、 とこのには、 とこのには、 とこのには、 とこのには、 とこのに、 とこの 一四未未四。金 四十二五兩 一五兩 一五兩 一五兩 一五兩

本 陳 呈 列

場事炊廠工阪大軍陸 部一ノ付取器燒燃王火 ◎ ◎ . 風炊 0 其他種し 高 會

で、 等の資料第型を見られその具體学 等の資料第型を見られその具體学 が、 等の資料第型を見られる関策的見地 正、線団、安塞線、北鮮一棚に直 で、第プ及動力関係 で、第一次の場合。 で、またる関策的見地 のに成を使って運動に着手するも 上東大問題なりとして各方の日を調査中であるが、調査の上東大問題なりとして各方の 模様である 改良 大豆出

月月月月月月月

引寄引寄录。

新東 新東行

13/15

十月中の手形交換

金銀とも

に増

露支紛争の影響で

特産市況活況を呈せし結果

原因は一般市況は緊縮の際に不の方面では、大力をでは、大力をでは、大力をでは、大力をでは、大力をでは、大力をでは、大力をでは、大力をでは、大力をでは、大力をでは、大力をできる。

期百十二圓豪を預過に維行した本アメリカの金利低下傾向とである本町今の出現象であるが残に貿易の新機能であるが大豆は一門の大力に変強を表して、一旦の表面は一二十錢高に引縮りが大豆は一旦の大力である。本で、大豆は一旦の大力である。本で、大豆は一旦の大力である。本で、大豆は一旦の大力である。本で、大豆は一旦の大力である。本で、大豆は一旦の大力である。本で、大豆は一旦の大力である。本で、大豆は一旦の大力である。本で、大豆は一旦の大力である。本で、大豆は一旦の大力であるが大豆は一旦の大力であるが大豆は一旦の大力であるが大豆は一旦の大力を開発して、大豆が大豆は一旦の大力を開発して、大豆が大豆は一旦の大力を一旦を一方の大力を一旦を一方の大力を一旦を一方の大力を一旦を一方の大力を一旦を一方の大力を一旦を一方の大力を一旦を一方の大力を一旦を一方の大力を一旦を一方の大力を一旦を一方の大力を一旦を一方の大力を一旦を一方の大力を一旦を一方の大力を一旦を一方の大力を一旦を一方の大力を一旦を一方の大力を一旦を一方の大力を一旦を一方の大力を一旦を一方の大力を一点を一方の大力を一点を一方の大力を一点を一方の大力を一点を一方の大力を一点を一方の大力を一点を一方の大力の大力を一方の大力を一方の大力の大力の大力

本、な 1112000 2001年 2000年 2001年 2000年 2001年 2000年 2001年 2001

入割震

00

三二二三前 三二二三三前 三二二三三前 三二二三三前 三二二三三前

安高引寄同(短期) 新東京株式 11100 東東 第 東京株式 11100 東東 第 東京株式 11100 日 11100

銀塊及為 高數銀塊 三片式分畫 高數銀塊 三片式分畫 同 先物 三片式分畫 同 美鄉塊 三片式分畫 一 五質銀塊 哥仙0分0 英米為替 國弗八仙0分0 英米為替 國弗八仙0分0 英米為替 國弗八仙0分0

1.000 1.000

神戸豆粕

平

(159)

聖演藝

大部、 (1) を (1) を

キネマ旬報賞讃の名篇

四日か(特に)子供

に踊り續けた。

默

畵

羽田歌劇團

呼び物レビュウ

なにがドドンコくだ。馬鹿にしソコく、人の氣も知らないで、「何だらうね、やかましい。ドド

にはなるかも知らぬ

くいつの群合じ

珍しくもないが、ひだるさ忘れた。

「夏の日も、朝がすよみあるものと一人が眠ふと、 と一人が眠ふと、

で乗込み明六日は華々しく町廻り名は今四日午後五時大連瞬業列車名は今四日午後五時大連瞬業列車名は今四日午後五時大連瞬業列車

てモダン・ガール玲子を襲める 松竹蒲田の松井潤子は特別出演し 松竹蒲田の松井潤子は特別出演し

品作特計カルメエ多圏

冒◆◆◆◆

があるとの事▲何々

馬喰。丑五

たのこう

したのと云

演熟館

やがる」

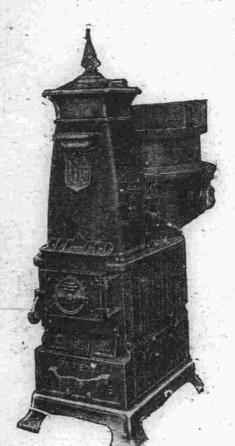
行った。行った。

員合唱で

と、誰かに續けて、こん度は全

と歌ふの同時に、ドドンコく

突つ込んでころりと様になつた。一無臓に臓をたて、耳の突へ指を一無臓に臓をたて、耳の突へ指をしていた人間は氣が短くなる。



塩が出来たらしい。 との周閣に黒い炭屋のやう (は益々景類よくな

(日曜月 を見せながらのつとくく女子供の 関で放に戯れてるた炭酸のやうで 変の背へ裸の赤ん坊を括りつけた 漁師の女房が、臑の爬い女の子が、 所の陰で鰕を終ってるた炭酸のやうで があっといって駐出す。 がまひいて走り出す。 がったがってで、はい歯で がったがってで、はい歯で ががったがってで、はい歯で ががったがってで、はい歯で ががったが、こってで、はい歯で ががったが、こってで、はい歯で ががったが、こってで、はい歯で ががったが、こってで、はい歯で ががったが、こってで、はい歯で ががったが、こってで、はい歯で ががったがらのつとくく女子供の のできながらのつとくな子供の のできながらのつとくな子供の のできながらのつとくな子供の のできながらのった。

老い女が三人と生的い大根のやといふ。 が、何によらずからいふものは女おい女が三人と生白い大根のや 踊子ばかりを見て、大根には眠もに限る。男の見物はもとより女の 樂器は太鼓に笙の笛に鉦、それになって御見物だっ

達の、みだらで眼を感じながら悲になる際や腕に、獣のやうな男はになる脛や腕に、獣のやうな男がらないわけにはゆかない。 水子が撥ねあがるたびに露

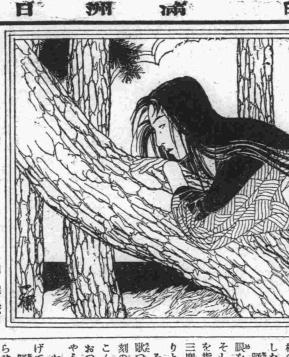
らいものがほの見える。

師子ばかりに眼をつけて、大根男 には見向かない。子供の見物も女 には見向かない。子供の見物も女 には見向かない。子供の見物も女 囃子ばかりに眼をつけて、大根男くれない。女の見物もやはり女の

おつねは曲つた松の幹 へ腹調の

いの哀れとなつかしさを體めた家が上い。察だった。
歴りは猶緩いたの既人以来ないたの既人以来ならになって、歌な解析な影響ならない。
な客は有頂大になって雅したでなる。

大阪アイルム商會の中域像五郎大阪アイルム商會の中域像五郎 映 0 東西 



所子は、その時には既に限を外 「おつねは弾かれたやらに酸を墨 なつねは弾かれたやらに酸を墨 そのうちに、天の原なんとかと別の女踊子が此方へ強つて来たが別の女踊子が此方へ強つて来たが 二三度此方へ離を向けたが、眼はへばかり向いてはあられないのでしなられないので おつねの館を見て、 はつとなった



東京銀座新者町八 丁子生素京銀座新者町八 西區新町面一丁目二大阪支店 西區新町面一丁目二

大連市西廣場

西入る電車通

「帝展エハカキ

入

荷

額椽店

電四五七〇番

大山健二

額様とア

ルバ

に簡易消毒完全なる故永久紹原料の精撰、技術の優秀は未

絕對的値下斷行

| 各百枚限 | 沿網用スケッチ判額株金八拾銭中二月中 | 卸紋章入額 | 株金八拾銭

池田

日下齒科醫院 電話三三六七

電話四〇〇〇番におかけ下さい

DOC番におめけでさい 関値にで 1 締免にで 4 直配達致します 取加 吉田洋 田洋 行

小兒科門醫院 亦眞 ま料す理水御小 はカニ六

食道樂

梅三〇番



と見動力をは、男の頭のやうな疎いおつれは、男の頭のやうな疎いがの難に解べたを摺りつけて、大心を感興もなく見てゐたのだが、下り、一人の鍵を質面に見た時間子の一人の鍵を質面に見た時間をくるつとさせて健を挙げた。 げば、深き符こそ淺くなりなめ」 「世の中の憂きたびごとに身を投 ヒューキャン/~である。 「女の醜ひはたゞ一つ 「女の醜ひはたゞ一つ な酸れ解婚に月がさす 人をひかあいがられて共自髪 と見物が喜ぶる

ビュウの一場面】 焼本小普譜紫』のある場配▲バスはニュースバリウが多い所がつ

本邦唯 の精良品

ル……馬鹿ツ……▲間ふ樹間の意へ3)初の男ふりかへる▲タイトか?見事な物で御座るな……」▲ をして居る▲(2)他の男肩に手 「それは貴方持ちものです (1) 或る男後向きで小便 四日時別大興 十全 鼈 若 虎 演主治圓 藤佐 母 第 代現劇悲 0)

諧神經則摶映畵 際藤蓮雄、土

現代婿選み がロテスクな 東京 の時代映画の狼火 東京 の時代映画の狼火 東京 の狼火 齋藤達雕、環泰子

四日公開。連續的大人のた

一人娘巴白浪

熱の人業ののスピース 葉山純之輔主演

・◆◆◆◆卷 八 全◆◆◆◆ なり限と異怪と惨凄!よ見 の下直道赤く卷渦の淫亂き よ林叢大 0

畵映曲浪大の有稀しみ試が活日

。本鳥松口 下羽 千陽 代之泰嘉 子助輔 二演 共 大二

**班新常時の日佛事件** 誰か繙い

大悲劇 日活特作 第 木村次郎監督現代劇 料島ルイ子、佐藤圓治、 0 糸緒小夜子主演

母

速

て現今の思想國難を思はずや

指揮……池永 海 開治外交史を鮮血にて飾り 匠 波 監浩太 久郎病ま 撮 影……松 撮 影……松 作 品

新 村清河村博 郎士

好忽 封 次 切 本

**海洲總代理店** 理店 大連監部 福通藤通 辩 行號店行行行行店會店店會行行司行行司行 行

虫酸生の憂なり 原商會大 電話三六六七番 会主の? 工場の完備、 でもの? 工場の完備、

世界文化の發達が、地中海から大西洋に出で、今やそれが太平大西洋に出で、今やそれが太平は、野はれぬ事質である、大平は、野はれぬ事質である、大平は、野はれぬ事質である、大平は、野はれぬ事質である。大平は、野はれる協勝を重ね、実第 太平洋(其こ

重要性があり、我國民なべきは勿論で、其處 平洋沿岸諸國の文明接 重せねばならぬ。 ず、事實の發見に

社機館に本會で支那國民は這度び に協ふべしとか、機動に本會で変形の と認むべき、不必 に協ふべしとか、機動に本會で変形の 

民も之を数に本會の

と、最近支那の宣傳は、列國

ないのである。

の事情に暗いばかりの罪でな出したが、そもく 支那が斯く間になつたのは、世界が支那が斯く

其の證據は彼の無盛頓で、如何

者としての相動脳者を、

やと侵みしことほど、我日本にとつて遺憾迷惑のことはなく、 そのもつとも強く促まれしは華盛頓會議のときであつた、され と日本は實際に列劇の促むが如 と日本は實際に列劇の促むが如 と日本は實際に列劇の保むが如 とほど、我日本に

から踏み疑じられとる変にある。 で、反つて之が爲めに現在支那が、反つて之が爲めに現在支那が が、反って之が爲めに現在支那が が、反って之が爲めに現在支那が が、反って之が爲めに現在支那が が、反って之が爲めに現在支那が

美味くて

も其制度を採るのではなか、さらなれば満洲も之か、さらなれば満洲も之か、次に最近内地に至して、次に最近内地に至して、次に最近内地は色々な理由があららが

逝去勝之助侯

『東京三日毅電』今春來咽喉潰瘍 三日午前五時二十五分逝去した、 三日午前五時二十五分逝去した、



年前十一時宮中に参内し個府邸間 官井上勝之助疾魔去につき左の如 官井上勝之助疾魔去につき左の如 下二位励一等 下二位励一等 下二位励一等 桐花大綬章御加授

今般左記へ轉居致候

高町

九

授桐花大綬章

三千と云ふ葉まりといふ臨況たった、まあ土産と云へば例の東京瓦斯の問題だがあれる増査は一時中止でケリがついたし別にとりたてょ云ふ程の事はない。

井上侯の略歴

井上侯は先代曜侯の養嗣子で文久 一元年生れ明治四年海外に留學し歸 使となり後宗秩寮總裁、式部長官 福密顧問官に脈任した

熱の使用、高によって定め機とする氣運が助いてある此め機とする氣運が助いてある此のが中がて獨逸、アメリカも耐度とならうとしてゐる、大此制度とならうとしてゐる。 明治節の遙拜式 神社官公衙學校にて

少佐)同上 少佐)同上

に解禁を断行しても差支へなき三、政府の整理緊縮政策徹底し、

一二、本會議の質問と併行し海軍討 語に入り時機を見て解散を奏請 すべし

に大勝を博し興論の熱烈なる支一、民政黨は各地の縣議補候選零

を 一、 國 神大臣の 施政方針演説 会其 一、 國 神大臣の 施政方針演説 会其 で 反對 薫の 質問を

興論は之に反し解散を當然と

同上

比等の事實より見て解散回避運動 との二既有る模様であるが、第一 は到底問題とするに足らぬと云ふ 説が最も有力である、要するに異 は到底問題とするに足らぬと云ふ 説が最も有力である、要するに異 は到底問題とするに足らぬと云ふ 説が最も有力である、要するに異 との二既有る模様であるが、第一 との二既有る模様であるが、第一

職制改正などは

未だ何等考へず

總裁上京前重要案は決定

金解禁止きにあり、緊縮、 床配。

飲ま

大平滿鐵副總裁談

題は未だ何等護題には上つてゐない、それは内地と性質が違ふから

市 一部議場 に於て水石本市 り、同時刻

級に強い例、喜ぶべし悲しむべた連丸可断部員忘年會を廢してた連丸可断部員忘年會を廢して

大觀小觀

用法簡易

され劇迷なる疼痛及び疾症は愉快に消失す。

の総を奉り、英大便テイレー氏は外國使節を代表して奉答した『東京三日發電』天皇陛下には三日在京の各宮殿下、大鵬位、各閣僚、釈任以上の在京大官、本郷除梨の外國使節等約一千名の第五年の東京三日發電』天皇陛下には三日在京の各宮殿下、大鵬位、各閣僚、釈任以上の在京大官、本郷除梨の外國使節等約一千名の 辰國境襲擊 労農飛行機が頻

萬歳を三階し墓室の御駅策を奉祀して開宴し一時前散顫したり大ホールに於て開かれたが参列者は官民の有志五十餘名、市長り大ホールに於て開かれたが参列者は官民の有志五十餘名、市長ヤマトホテルに於ける大連市民の明治節説質會は午前十一時华よ

大連市民の明治節祝賀・曾

來議會は必然解散

野黨の回避運動ものにならず

解散理由とその時期

作職を樹て目下頻りに示威飛行を行ひ國境の形勢險悪となつた タ方面より國境に増員し國境の河川結氷を待つて大學支那軍砲撃の機飛來し來り爆弾を投下したが何等の観察は無かつたと、最近誘導軍は十月以来際にチーペルビン特電三日後』二日午前八時ごろボグラ國際級芬河の第十六族司令部に勞農飛行機三

時要人等は右は電に旁殿が電安交 かか促進せしめんがための策動で あつて例により富織も一時的古領 に過ぎずと頗る樂職してゐる

駐支米公使

解職歸國

マ職約三時間に重り穆陵には連日 無することが出來るが松花石の総 が船を監留多營する試量でポグラ 萬職送され支那側は國嫩三方面か 中時就鄰軍の襲撃を受け民國軍と 那ポグラ、滿洲里は天験により防 原理の事態と覧。 面は何等變化無さも就讓軍は約一を の事態と覧。 面は何等變化無さも就讓軍は約一を の事態と覧。 面は何等變化無さも就讓軍は約一を の事態と覧。 面は何等變化無さも就讓軍は約一を の事態と覧。 面は何等變化無さも就讓軍は約一を の事態と覧。 面は何等變化無さも就讓軍は約一を 仏花江下流を特に嚴防 

一晝夜の激戦に市中は大混亂 

合保管は五日より紫帝を開始する降皮殿、下九嶽の三驛に於ける混降皮殿、下九嶽の三驛に於ける混 事になった 吉長線の混保開始

支那軍は依蘭で防禦

めんとしてゐる

一時的占領と

支那侧樂觀

第の世したヤング家賠償金支機反 第の世したヤング家賠償金支機反 は、1セントの膨膨数名を優待し法 は、1セントの膨膨数名を優待し法 は、1セントの膨膨数名を優待し法 は、1セントの膨胀を一般特別である。 は、1セントの・1

をして注目されてある。 として注目されてある。 として注目されてある。

野長祥男に内定した

長、市會正剛議長、各市會議員、住式後校長より明治大部の御聖際には式後校長より明治大部の御聖際に対て、高井式を行ひ谷學校に於ては式後校長より明治大部の御聖際に対する。

勝踏の態です」 勝踏の態です」

高柳木社々長は鑑で新歌中の市内で四日駆居じた

帝に、まアく 一副總司 合の 「から」位は引受けとこか。

愛國心のさぐり合ひし

試治なりと度・増・食識な ・神・・ 熟にし進・種・ 薬・神・・ 衰れ・ み 結り ・ 意味が調・場が続いるを ・ 電味をできるがある。

氏と補町の三幡氏が何れも四十個

新様に稀代の珍品であるから氏は尤も千萬である。 師令兄伝版宗 へてみが生命の如く愛謝してゐるとは尤も千萬である。 師令兄伝版宗 へてゐると現在名器を最も多數所藏してゐるのは北平の蒙理生氏で明朝。 の名響だけでも百八冊蒐めてゐるとは、一次ののは北平の蒙理生氏で明朝。 者はあるまいとの話。 では気気のは石見たいな とは名ばかりだつたのは後漢 ました。しかし墨は他 とは名ばかりだつたの たいなり使へるや ました。しかし墨は他 と異りまして勝滅して と異りまして勝滅して と異りまして勝滅して とよっまして勝滅して と異りまして勝滅して と異りまして勝滅して とといるのですからあ 世を以て研究されてもであって、 を以て研究されてもでは、 を以て研究されてもでは、 を以て研究がよい、 を以て研究がよい、 を以て研究がよい、 を以て研究がよい、 を以て研究がよい、 を以て研究がよい、 を以て研究がよい、 をは、 をは、 を対し現在では、 を対し、 をが、 を対し、 をが、 をが、 をが、 をが、 をが、 瓦斯の使用料で

熱量に依る制度

叙正六位四級傑下賜

を待つて大々的砲撃開始のを持つて大々的砲撃開始の

張さん、日も傾き候様にそろ

百六萬圓には信頼出來ませんか○

セミヨノフ特軍は信頼せんじも

將來滿洲でも採用されん

人政客であるが其中には有名な學者も少くない。此等の

旅大の地に亡命の月日を送つて

在旅大支那名士

趣味

もと骨董に襲つてゐるたのです に力を入れることにしました。 のですかられ、随分苦心してゐ のですがなか/ く思ふやうに

だけは漸く百挺だけ揃へました。 
この外に明朝の程君房、 
た近距底なぞ取り混ぜて百個、 
この会部です。このうち私が最もの全部です。このうち私が最もの全部です。このうち私が最もの全部です。このうち私が最もの全部です。このも、大子急

を協議に立て籠り赤露軍を覧止で依賴に立て籠り赤露軍は引續き の準備中にして赤露軍は引續き の準備中にして赤露軍は引續き の準備中にして赤露軍は引續き の準備中にして赤露軍は引續き の地所中にして赤露軍は引行を を放棄し、次いで赤歐軍は完全

の急電に接したが、軍部及び省政の急電に接したが、軍部及び省政・政策の主無はれ危険状態に在る冒いの急電に接したが、軍部及び省政・政策の登場に対したが、軍部及び省政・政策の急電に接したが、軍部及び省政・政策の

中であつたが四日入港はるびん丸南瀬洲瓦斯會武惠務富太素平氏は た際でない、利言・別に之と云つた用務を

富次瓦斯專務歸來談

新知識を 得て來るのが 新知識を 得て來るのが 例になつてゐた、從つて今度も 各地の當業者と曾つて來たに過 ぎない、序に二十九日開催され だ萬國工業可護の發會式に出席 た萬國工業可護の發會式に出席

天氣豫報

知されたが十

前半戰三分、率中T、B

000育成

なり十五分 としたのも で再び も で再び も

全滿ラ式の覇權は

線帯、西山、土井、工大風上に随いの時十五分閉殿、レフェリー柱・

現代一の大偉人 選職情が説よりも前ら、その一言一行恋く、監職・立先出世をの一言一行恋く、監職・立先出世をの一言一行恋く、監職・立先出世を

(職業、唱王柱雲、田へル)田へル

一部とも奉天

遠征の奉中軍と醫大軍優勝

前半戰 中央に職

68 4 工大

ズルして工大ゴール前に迫つたが無駄のバスして接を逸し、工大一度返したが踏大ドリアルで大一度返したが踏大ドリアルで大一度返したが踏大ドリアルで大一度返したが踏大に力すール前に迫り七分ゴール前に近り出来ではエ大ゴール内のドリブルで球ば工大ゴール内のドリブルで球ばエ大ゴール内に入り球にフォローした平野をエ大側インタフェヤーした平野をに入り、十二十分に大力がです。

日の決勝戦成績

B

刹那に御用

北崗子を嚴重に警戒して

山東馬城團を逮捕

歩兵銃を所持して闖入し金県一 つての豪農薫玉堂(六二)方へ各 年後十時半ごろ山東省福山縣切

身代金取引の

・トを買って來て臭れと電外に退って。(\*o)に

明である

む」と外出しオプラートを買って ので一般で一般で一般で一般で一般で一般で一般で一般で一般で一を開て、一般で一般で一般で一点で は何處へ行きましたか」と尋ねた 「一寸行つて來るから患者を賴 「毛術しにでも行ったで ラ五)を人質とし 京那官憲に訴へ出でよ 物にならず 去る州日入港の海際丸に で 一次に 下へ出でたるも 変に かいに 驚き直に 土地の に大いに だされて が置した を置いて際の妻陳

四時病室 の窓口から飛び 大院し倉本獣師の影響を受けても 大院し倉本獣師の影響を受けても 大院し倉本獣師の影響を受けてる たが、當時九號室には他に一名の 環者は十號室には他に一名の 環者は十號室には他に一名の 原者は十號室には他に一名の 原者は十號室には他に一名の 原者は十號室には他に一名の 原者は十號室には他に一名の 原者は十號室には他に一名の 原者は十號室には他に一名の 原者は十號室には他に一名の 原者は十號室には他に一名の 原者は十號室には一般を受けても から飛び

限らんとした判別差深た製別事が 取らんとした判別差深た製別事が た一同はドツと織を目がけて突員 し窓いた思城が屠獣場方面に逃ぎ して飛び下りたところを同所に逃ぎ して飛び下りたところを同所に逃ぎ して飛び下りたところを同所に逃ぎ

亦ちや

表彰

陸軍撮影隊 けふ來連

埋立地の爆破作業

三日午後三時三十分 ごろ 大連寺見溝町石油機織以東地立地の三日午後三時三十分 ごろ 大連寺見溝町石油機織以東地立地の大局線裏群、閏甲義の二名は版と右足に懸縁を受け何れも伝作薬苦の王寶爾は死亡し、同徐元はは左手折れ同徐可與は右足作薬苦の王寶爾は死亡し、同徐元はは左手折れ同徐可與は右足が、同郷喜群、閏甲義の二名は版と右足に懸縁を受け何れも伝表からは大崎新妻政繁部補現場に出張し検護した

日人港のはるびん丸にて來補した日露職役回顧の映鑑を製作すべく日露職役回顧の映鑑を製作すべく 約四十日間に 亘つて撮影

三國少佐は語る
三國少佐は語る
目的は若い士官長卒に日露殿争
皆時の殿蹟をよく見せて如何に
我等の先輩が廿五年前この天地
で苦心したかを知らせる為です
機械はパルボウ、アイモ等四豪
機械はパルボウ、アイモ等四豪
機がはパルボウ、アイモ等四豪
を出す山川草木一つくくに蔵
な光報の魂を撮し出すつもりで
す、約四十日間で北はハルビン
す、約四十日間で北はハルビン
す、約四十日間で北はハルビン
す、約四十日間で北はハルビン
さいたいた。

約二百尺離

れて遭難す

地の融資公司総合の海資品地高さ十五米実の機穴を穿ち火甕十八単短を装が出る口を設定し、大連の機穴を穿ち火甕十八単短を装置し無気製の機穴を穿ち火甕十八単短を装置し無気製造の機等に収容と同時に右足を閉断されて上が緩緩がに収容と同時に右足を閉断されて、高出により大連

時より奇靈教會長県山母三氏以外に大震烈の旅大兩方面より減は午前十一年の一日支入來にて織々式場に列席の日支入來にて織々式場に列席の日支入來にて織々式場に列席の日支入來に対した。

十一月五日より

五日間

每日午後五時開場

那 藝 妓 舞

後援 廣島縣人會

七名

瀬日逮捕

競技優勝者

本百米決勝 四分九秒(

- 人三分三一秒六

中央に待って同七時ごろ水上署の健 ・ 大阪健子概を中心として十重二十重 ・ 大阪健子概を中心として十重二十重 ・ 大阪健子概を中心として十重二十重 ・ 大阪健子概を中心として十重二十重 ・ 大阪健子概を中心として十重二十重 ・ 大阪健子である。 ・ 大阪健子では ・ 大阪となったと ・ 大阪健子では ・ 大阪健子では ・ 大阪健子では ・ 大阪健子では ・ 大阪会子では ・ 大阪会子で ・ 大阪 

△一艘五千米決勝 一着 北本(推應)十五分四十三 神八 四着 永谷(議洲) 佐藤(早大) 六十二

△女子八百米決勝 一着 山本〈近畿)二分四 一者 山本〈近畿)二分四

して友本饒氏の答節あつて最優良 者八名、優良者四十五名、住民者 二百八十名に夫々賞品を援與し三 時散會した 着 久富(朝鮮)二分

大きない。 一定の発表のでは、できる。 一定のでは、できる。 一定のできる。 一でできる。 一ででででででできる。 一でできる。 一でできる。 一でできる。 一でできる。 一でできる。 一でできる。 一で

大なる御跡/奥ペた元大連張司法 「原即決主任、巡査部長田子山與右 原即決主任、巡査部長田子山與右 方と認定に於て森本裁判長かより、 「官事御収扱立ち會ひの許に左の如 管理が取扱立ち會ひの許に左の如 等判決言ひ渡しがあった。 本懲役六月、未決拘留百二十日通 第、但し二年間執行額度、追懷 

華人が建立した谷信近以の

の象徴

古稀壽碑除幕式舉行

沖二氏夫人非議 兵分隊沖元富士登以夫人かすみさ 兵分隊沖元富士登以夫人かすみさ 人(二六)は豫で病氣のため市乃近 藤病院にて加擦中の處病革まり三 所年後三時十五分永眠四月密靠し 五日午後三時より西本願寺にて告

「四大」 一等 人見五米九一 一等 人見五米九一 一等 人見五米九一

吉田ツヤ子(近畿)二十八 一着 太條 東海)二三秒一一 一着 高見(滿州) 一着 高見(滿州) 一个 西田(推傳)三米八五人 (神宮新田錄) 女子三百米秧勝 一着 人見 二五物四 三着 高見(満州) 一般三百米沖勝 一般三百米沖勝 一般四百米障碍秧勝 一般四百米障碍秧勝

吉(推鵬)九八米六四

益田 辯夫 (陽東) 二八分〇

一卷 神田、陽東)三八米七八一卷 神田、陽東)三八米七八

部(滿洲,七米二九(神

神港商業優勝

栗田琢一(四〇). 能豊田洋**行**職本

アラハタ

▲罰金百圓 若菜萬作(四七)

▲無罪 無罪 無罪 無罪

金四十個

升來出に輕手が一レカスイラの上最 いさ下べらくおご品他度一

一、菜集人員 十 名二、年 端 三十五歳以下の戦兵権査 二、 年 端 三十五歳以下の戦兵権査 三、 郷職の有無を問はず 一 他の給與を貸さず 他の給與を貸さず 他の給與を貸さず 他の給與を貸さず 他の給與を貸さず して ※ 1 福楊柏堡採炭所宛申込まるべし

毛皮琴、染、色

の上本人御来談ありた 電話 係

等住唐(推薦)三、三二三點

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

起居等の寫眞百數十點を御供寄と倫號が獨乙出發より日本到着 大連 支店 大連市

| 日出度く式を終った
| 日出度く式を終った

見切にオシイ見切品

F

優夏品の經濟化◇ 高級品大處分 舶來ラクダコート大特賣 加とつんだ掘出し物 仙、綿反、新式ショール、 次日る 十二日ま 

孤治安?

(事天特電問日被)三日午後七時四十分域鉄四甲野通二方に拳銃を四十分域鉄四甲野通二方に拳銃を大小部で日張りをなし二名は内部に外部で日張りをなし二名は内部に大端では底に非常線を張り捜査に変いたが組出が一時間も激れたので窓に激弾するに至らなかつた

西阿花持中綱安日井多島南川戸



五

市營市場の

改善問題

らずとし市富局に販賣を委

るるやうでは問題になら

から市の委託販賣開始方

H

人の賢急ぎはその対之しきも様化 て減少して居ると云はれ、この様 で金解禁間壁の解決上注意を要す で金解禁間壁の解決上注意を要す

二、鞍山、安奉線、北鮮一棚に直 る原織の將来的價值 三、輸送刃及動力關係 四、勢力及動力關係 四、勢力及動力關係 四、勢力及動力關係

ると云はれて居る

正金更に

殿の注目を惹いてゐる

金輸解禁の時期に關して 井上藏相語る

Now.

あることが納得出來ると思ぶ太 極めて概略的であるが爲替相場 の先物は一ヶ月につき四分の一 吸が、高くなつてゆくだらうか ら爲替の動搖を避けるだめには 何箇月後と雅告すればよい驛で ある

内地の送炭制限 満鐵側では十萬噸 小川販賣課長歸連談

大連手形交換所に於ける十月中の 高九千世、銀版定にて枚数三萬 十六校、金額四千三百二十八 十六校、金額四千三百二十八 中方は左の如く金銀共千三百十七 大連手形交換高にを財力を換高に 大連手形交換高に金額大千三百十七 大連手形交換高にを財力を表 大連手形交換高にを対する 大連手形交換高にを対する 大連手形交換高に 大連手形交換高に 大連手形交換高に 大連手形交換高に 大連手形交換高に 大連手形交換高に 大連手形交換高に 大連手形交換高に 大連手形交換高に 大連手に 大型であるが、之を前月交換高に 大連手に 大型であるが、ことが 大型であるが 大型であるが、ことが 大型であるが、ことが 大型であるが、ことが 大型であるが 大型で 銀手形 三、至天增 四、九三減 故數 金額

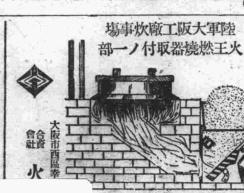
の原因は一般市況は緊ਆの際に禁られて購買力減退に伴ふ仕入れ手控 へで商業資金の移動機めて僅少な 一るも、需支關係で特産物の南下増 かに市恐頓に活況を呈せるに依る しものと見られる、更に前年同期に 埠頭の新り 

6 cares

北濱諸株は一斉高殊に紡績株は一北濱諸株は一斉高殊に紡績株は一大三国高を示し新東亦堅調を辿つたので富市も氣配稍優化の模様を呈し五品は一二十銭高新豆も强含商駅であつた現物の大新は四十銭高新東一個二二十銭高額がある。







**譯で**が開の記は収も直さず解禁期を暗示したものと見られている。 「到達するは來年一月末乃至二月頃になる。 「の到達するは來年一月末乃至二月頃になる。 「の到達するは來年一月末乃至二月頃になる。 「の到達するは來年一月末乃至二月頃になる。 「の到達するは來年一月末乃至二月頃になる。 「の到達」の出来の表別の四九弗八分三人。 「の過去」の一人。 「の表別の一人。」 「のまれば正し。」 「のまれば正し。 「のま 汪目さる」、藏相の言 一月頃か

安取超過となると云ふ見 大もある、果して駅の如しとすれ ば 機監教支の懸から見ても金閣教力に発力に表するが、 呼流に きは本年の如き 質易の好況が 今後 きは本年の如き 質易の好況が 今後 とである、 此監につき 縁を銀行に 差支 とである、 此監につき 縁を銀行が かと ころでは 生糸は 米國の消の しまれる もので 我商

安東に飛火 放行單問題 を無効と稱す 大連の放行單

建值引上

改良大豆出碗

錢沙厘三月三十一錢三厘二五厘一月三十四錢一厘十二月

明書明書 6元

新夏(南)

**一二二枚** ○○○数

ル用ブ用竈

要望があれば

**豫告してもよい** 

東京四日發電 金除熱跳行の時 地に関し井上瀬相は左の如く語る とれ迄金解禁の時期を強告しないことにしてみたが今日の如く のでもよい内外路經濟の専期を殺去 のでもよい内外路經濟の事情から のでもよい内外路經濟の事情が のでもなり、

解禁の時期 發表は今月半頃か

さる見込付きたる以て更に此の際一より之を爲すととなるであらうと時職行するもさしたる影響を興へ く必要ありとし本月末頭井上巌相に赴ける金解禁地備も際完了し何 し國民の慶悟を一層確實に爲し置【東京四日愛電】井上巌相は民間 | 除禁時期に陽する或種の聡明を爲 諸條件既に整ふ

爲替、國債收支の點より見て 問題は棉花の輸入 地はるびん丸で闘連した氏は語るでんれてはならぬ芸炭量間観に関しなくてはならぬ芸炭量間観に関しなくてはならぬ芸炭量間観に関しなくならの言分を通すつもりで行つた。も手持炭に関んである有炭変界は超み疲弊した氏は語るでお話にならぬ、鬼炭が頭含みの地におんな響で内地では今年の精ったが、四日入れな関け口に困り抜いてある有機でした。といか、四日入れな関け口に困り抜いてある有機でした。といか、四日入れな関での地である有機である有機である有機である有機である。場所は関した。といふのである。

安義が合 製鋼所問題 常な不利を生じてゐるのでとド文をの仕入及び慰賣方法が織めて不合理、且つ峻陷が多く需給共に非の場所が多く需給共に非の 大連輸入組合では洋服が生活必需 洋服を安く賣る計畫 大連輸組が洋服店を援助

一般など、は一般など、との出来的今日、 一般など、は一般など、との出来的今日、 一般など、は一般など、といいであるので之が、 一般など、は一般など、といってあるのでと、 をごとょなった。それによるとの出来的今日、 をごと、なった、それによるとの出来的今日、 をごと、なった。それによるとで、 の、一般など、といった。それによるとで、 の、本人の、といいであるので之が、 をでも、、またった。、今回、 の、本人の、といいであるのでと、 は、またった。、それによるとで、 の、本人の、といいであるのでと、 の、本人の、といいであるのでと、 の、本人の、といいであるのでと、 のは、またい、 のは、またい。 のは、。 のは、 のは、 のは、 のは、 のは

いと云つてゐる 

きゃとの考べが起るが之は過去に を関係では関した際であり、 現在に於ても断客に支那人が炒か の大が変情を引受けたる の大が変情を引受けたる の大が変情を引受けたる の大が変に難した際であり、 のたがである。 のを観が通に依る警察上の危険をと を観が通に依る警察上の危険をと のたがした。 黄 0 ◆…五品錢紗の合併失敗し豆信錢 併失敗し豆信錢 妙の合詞又成ら ず最近では二社 す最近では二社 では二社

况(前四

電流 を満用してゐる際である、佐っては生地」と
他立とし、
一般では、一般では、生地では、生地では、
一般では、生地では、生地では、
一般では、一般では、生地では、
一般では、一般では、
一般では、

イン愈々使田

十月中の手形交換 金銀ともに増加 露支紛爭の影響で 特産市況活況を呈せし結果

込んでころりと横になった。
・
は無なたて、耳の穴へ指を
・
のは気が短くなる。 人の氣を知らない

員合唱で げば、深き谷こそ遠くなりなめ」「世の中の憂きたびことに身を投 ヒューキャン人である。 「など我が懸のひまなかるらん」 と、誰かに續けて、こん度は全

呼物のレビュウ「舞踊

を表」一幕二場、スケッチ「ジをない」一幕四場、舞踊「アラの都」一幕四場、舞踊「アラの都」一幕 入場料は二圓、 3 か?見事な物で御座るな…

四日時別

大與行

で乗込み明六日は華々しく町廻りて乗込み明六日は華々して好評職の場合に対田舞踊歌劇圏一行六十名は今四日午後五時大連瞬識列車名は今四日午後五時大連瞬識列車 あす開演 呼び物レビ

本邦唯

一の精良品

をして居る▲(2)他の男肩に手ト……(1)或る男後向きで小便 関鹿ツ……▲問ふ嫩髭の意 ◇ る來劇代時曲浪大の有稀る誇か活日◇ 件事 寺 國 妙 絕 悲烈 肚 史新維大 齋甲一嘉本山◆ 甲

0

「映畵時代」激賞の短篇喜劇 現代婿選み

四日公開。連續的大人のた

三人娘巴白浪郷待次しき

があるとの事▲何々 をおどかして歩く男

馬喰の丑五郎

熟の人 薬山純之輔主演 がない という という という かん かん こう かん かん こう かん かん こう かん できる かん こう いん こう ない たい こう いん こう こう いん こう こう いん こう

品作特社カルメエ多獨

史聞舌然自大

なり限と異怪と警費!よ見 の下直道赤く卷渦の空亂き

曲浪大の有稀

常常時の日佛事

大悲劇

日活特作 木村次郎監督現代劇

浩太 一度……市 村清博

郎士

字天 浪 蓝 部 英

田 洋 司 行

誰か繙いて現今の思想國難を思はずや 糸緒小夜子主演

ドドンコートヒューキャンし を見の日も

「女の願ひはたい一

カあいがられて共白髪 かあいがられて共白髪 がないがられて共白髪

第一年の一人の鍵を関面に見た時に を整理をなく見てゐたのだが、 なの難に類べたを摺りつけて「大 なの難に類べたを摺りつけて「大

りと松に頻をつけてしまつた。三度頭をかしげた。が、またべた おつねの館を見て、

大連市西廣場

池田

池田嘉一郎

電話六三六五番田嘉一郎

速

面國館

「帝展エハカキ

齋藤達雄、大山健二

各首枚限 油繒用スケッチ判額株 金八拾錢特價率仕品 陛下御照樂 額 株 金八拾錢十二月中 御紋章入額

大山健二

額椽とアルバ

絕對的値下斷行

**職子は、その時には既に眼を外** 一二三度此方へ離を向けたが、眼は

の おつねは曲つた松の幹へ腹側ひになつて御見物だ。 整器は太鼓に笙の笛に鉦、それでドドンコくくヒューキャンくといふ。

おつれは微笑んだの心笑ではない。 なつれは微笑んだの心笑ではない。 いの哀れとなつかしさを輸めた家 いの哀れとなつかしさを輸めた家 にい微笑だつた。 がないたの数々陽氣ない。 がなって、歌も雕りも野卑なら 大第にみだら

お客は有頂天になつて行った。

師子ばかりを見て、大根には眼もに限る。男の見物はもとより女のに限る。男の見物はもとより女のが、何によらずがういふものは女

れない。女の見物もやはり

ちな若い男とが一緒に雕つてゐる

一をの願子は悠々哀しさかな離になったが、雕らないわけにはゆかない。水干が優ねあがるたびに響いに、歌のやうな男はになる脛や腕に、歌のやうな男 塞界東

の職子ぼかりを目で追つて、目のには見向かない。子供の見物も女には見向かない。子供の見物も女

之を蓄音機に聯闢させることに考 氏は強て文樂人形を映畵化し更に 氏は強て文樂人形を映畵化し更に 0

西 石井ゴム工業所

日下齒科醫院 灣話三三大七 電話四〇〇〇番におめた下さい電話四〇〇〇番にとり「締宛にてる直配運動します」と連山縣通(三井橋)

食道樂梅

關東州內代理店 **厥洲總代理店**